

福商会報

FUKUSHO OB COMMUNICATION MAGAZINE

発行所/社団法人 福商会 発行責任者/後藤 幹生 福岡市中央区大名1-12-57

TEL : 092-711-9890 FAX : 092-711-9266

Eメール:info@fukushokai.or.jp

<http://www.fukushokai.or.jp>

熱・意気・力

Vol.158

(2010年 9月発行)



創立110周年 福岡商業学校/福岡商業高校/福翔高校 第60回 福商会全国合同同窓大会



85回生から86回生へ当番幹事の引継ぎ



井上校長の挨拶



吉田福岡市長の祝辞



山口理事長の挨拶



57回生への感謝状



米寿の井上先輩(37回生)



喜寿(50回生)の皆様



賑わう懇親会場



乾杯の音頭 山田福岡市教育長

6月13日(日)、福岡市中央区のホテルニューオータニ博多で1000名を超える同窓生が一堂に集い、「全国合同同窓大会」が盛大に開かれました。今年には母校創立110周年、第60回の大会となる節目の年。参加した同窓生たちは喜びあつて祝いました。

第一部の式典では、大会実行委員長の甲斐秀一さん(85回生)の開会挨拶のあと、山口毅理事長(52回生)から「母校創立110周年にあたる年に、第60回の合同同窓大会が開かれますことを皆様と共に喜び合いたいと思います。母校に対しては新たに中牟田奨学金を設けました。多くの人材を送り出し、素晴らしい学校になるよう福商会としても支援していきたい」と挨拶がありました。続いて物故者への黙とう、米寿、喜寿の先輩方への記念品贈呈、昨年、卒業50周年を記念して奨学育英基金へ寄付をい

創立110周年を祝う
第60回 全国合同同窓大会開催
 1000名を超える同窓生が集う



さくら会の皆さん



野球部OB会の皆さん



先輩・後輩の再会



恩師と談笑



風船のプレゼント



応援団OBからエール



鹿児島商業同窓会からエール交換



博多手一本

いただいた57回生の皆様への感謝状贈呈を行い、式典を終えました。

第二部の懇親会パーティーの席上、来賓の吉田宏福岡市長から「第60回の合同同窓大会が開かれますことを心からお慶び申し上げます。また、学校創立100周年という節目の年になり、この長い歴史のなかで、国内外に多くの人材を輩出してこられたことにたいし、敬意を表したいと思います。アジアに開かれた福岡として、アジアに向けた人材づくりを目指していただきたいと思っております。行政としてもサポートしたいと考えています。また、部活動では野球で甲子園のアルプススタンドから応援したいと思っていますので、生徒の皆さん頑張ってください」とお祝いの言葉がありました。

続いて福岡高校の井上直輝校長からは「18年度から進めている福翔改革セカンドステージを一層進め、文武両道を目指して、古豪復活に向け最善を尽くしたい」との挨拶をいただきました。

山田裕嗣福岡市教育長による乾杯のあと、会場は久し振りに再会する先輩、後輩らの談笑で賑わい、友情を深める場になりました。また、鹿児島商業学校の第2代校長だった有村彦九郎校長が、本校の初代校長であったことから、この取り持つ縁で鹿児島商業高校の学校長、同窓会役員9名が特別参加されました。最後は85回生から86回生への当番幹事の引き継ぎ、応援団OBによる校歌斉唱、博多祇園山笠振興会の瀧田喜代三会長（85回生）の博多手一本で、記念すべき合同同窓大会をお開きしました。

**定時総会開催
新定款案承認される**



定時総会



定時総会前に開かれた理事会

5月23日、福岡市中央区のセントラルホテルフクオカで149名（委任状出席含む）の代議員が出席し、定時総会が開かれました。平成21年度の決算報告並びに平成22年度の予算案などについて議案審議が行われ、なかでも新公益法人制度が施行されたことから、本会として検討を進めてきた結果、理事会で一般社団法人の認可申請を行うことを決定し、新定款案について審議が行われ、他の議案を含め全会一致で承認されました。また、総会に先立って理事会が開かれ、回生別年会費の還付報告、全国合同同窓大会参加者数の確認などが話し合われました。

【議案】

第一号議案

一般社団法人移行に伴う新定款案の件

第二号議案

平成21年度事業報告並びに収支決算報告の件

第三号議案

平成22年度事業計画案並びに収支予算案の件

第四号議案

理事選任の件

【新理事】

野田 仁久さん（46回生）

太宰府支部長

甲斐 秀一さん（85回生）

本年同窓大会実行委員長

【推薦理事】

宇土 健治さん（66回生）

前福翔高校校長

新公益法人制度とは

平成20年12月に施行され平成25年11月までに一般若しくは公益（社団法人、財団法人）法人の申請を行わなければならない。申請をしなければ解散したものとみなされる。

1、現在の位置づけ

現在の社団法人、財団法人は特別民法法人として位置づけられており、一般社団（財団）法人、公益社団（財団）法人のいずれかを選択し、都道府県知事の認可を受ける。

2、一般社団法人になると

今までの社団法人に比べ、理事の義務（善管（注意義務、忠実義務）と責任（損害賠償責任））が重くなる。

3、移行認可の申請手続き（重要なもの）

I、新定款の作成

現行定款との相違点

①目的及び事業

目的については具体的な記載が必要、事業内容もより明確にする

②理事、監事、代議員の任期

現行3年→2年（再任は認められる）

③総会、理事会の権限

より明確に具体的に記載

④委任（総会、理事会）

理事会は本人出席で委任状は認めない
総会は委任状出席可能

⑤議事録

総会は議長のみ記名押印

理事会は理事長及び監事の記名押印

ただし、理事長選任は出席理事全員の記名押印

II、公益目的支出計画書の作成

非収益事業（会報発行、奨学金給付、名簿作成など）のなかで計上されている資産（現預金、土地など）を分母とし、毎年、公益支出と認められる費用について管理し、資産に見合う費用支出が完了するまで、主務官庁への公益目的支出計画書報告の義務を負う。

**福商会報
Vol.158
CONTENTS**

全国合同同窓大会 ……2～3
 定時総会 ……4
 21年度決算報告 ……5～6
 学園だより ……7～10
 恩師シリーズ ……11
 同窓会だより ……12～13
 58回生卒業50周年同窓会 ……14

福商と博多 ……15
 同舟往来 ……16～17
 喜寿を迎えて ……18
 さくら会だより ……19
 会費納入者一覧 ……20～21
 企業紹介 ……22
 広告 ……23

平成21年度決算報告書

収支計算書

平成21年4月1日から平成22年3月31日まで

単位:千円

科目	予算	合計	一般会計	収益事業会計	奨学事業会計
I 事業活動収支の部					
1 事業活動収入					
事業収入	13,900	15,306	14,210	1,096	0
会費収入	8,610	8,661	8,661	0	0
会館事業収入	48,800	48,829	0	48,829	0
寄付金収入	0	17,127	12,174	0	4,953
雑収入	0	454	67	283	104
その他収入	0	0	0	0	0
繰入金収入	0	160	0	0	160
事業活動収入計	71,310	90,536	35,113	50,207	5,216
2 事業活動支出					
事業費支出	52,300	70,859	29,410	34,846	6,603
管理費支出	18,490	17,715	8,480	9,234	0
雑損失支出	0	0	0	0	0
繰入金支出	0	160	160	0	0
その他事業活動支出	0	0	0	0	0
事業活動支出計	70,790	88,733	38,051	44,080	6,603
事業活動収支差額	520	1,802	-2,938	6,128	-1,387
II 投資活動収支の部					
1 投資活動収入					
基本財産取崩収入	0	0	0	0	0
固定資産売却収入	0	7,029	4,095	2,934	0
投資有価証券購入額	0	0	0	0	0
投資活動収入計	0	7,029	4,095	2,934	0
2 投資活動支出					
基本財産取得支出	0	0	0	0	0
特定資産取得支出	0	0	0	0	0
固定資産取得支出	0	2,934	2,934	0	0
投資有価証券取得支出	0	0	0	0	0
投資活動支出計	0	2,934	2,934	0	0
投資活動収支差額	0	4,095	1,161	2,934	0
III 財務活動収支の部					
1 財務活動収入					
財務活動収入計	0	427	27	0	400
2 財務活動支出					
財務活動支出計	0	2,114	476	1,637	0
財務活動収支差額	0	-1,687	-450	-1,637	400
当期収支差額	520	4,210	-2,227	7,424	-987
前期繰越収支差額	25,163	26,600	6,760	15,724	4,117
次期繰越収支差額	25,683	30,811	4,533	23,148	3,130

千円未満は四捨五入

正味財産増減計算書

平成21年4月1日から平成22年3月31日まで

単位:千円

科目	一般会計	収益事業会計	奨学事業会計	合計
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
事業収入	14,210	1,096	0	15,306
会費収入	8,661	0	0	8,661
会館事業収入	0	48,829	0	48,829
寄付金収入	12,174	0	4,953	17,127
雑収入	67	283	104	454
繰入金収入	0	0	160	160
収益会計からの繰入	0	0	0	0
経常収益 計	35,113	50,207	5,216	90,536
(2) 経常費用				
事業費	29,410	34,846	6,603	70,859
管理費	8,482	9,234	0	17,715
雑損失	0	0	0	0
繰入金支出	160	0	0	160
経常費用 計	38,051	44,080	6,603	88,733
当期経常増減額	-2,938	6,128	-1,387	1,802
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	448	0	400	848
(2) 経常外費用				
経常外費用計	427	422	0	848
当期経常外増減額	22	-422	400	0
当期一般正味財産増減額	-2,917	5,706	-987	1,802
一般正味財産期首残高	120,444	422	4,117	124,983
一般正味財産期末残高	117,528	6,128	3,130	126,785
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	21,422	0	30,000	51,422
指定正味財産期末残高	21,422	0	30,000	51,422
III 正味財産期末残高	138,949	6,128	33,130	178,207

千円未満は四捨五入



上野先輩(75回生)による乾杯

**中倉健二郎先生
還暦の祝い**

平成22年7月25日にセントラルホテルフクオカで、元福岡商業高校バスケットボール部監督(現、西陵高校バスケットボール部監督)中倉先生の還暦お祝いをしました。当日は東京や愛知など遠方からも、中倉先生からバスケットを教わった75回生から102回生までの約80名が集まり、在校時の中倉先生との思い出話や楽しい練習(特に夏の合宿)の話で大いに盛り上がりました。

中倉先生の挨拶では「飲みすぎるな」「体に気をつけろ」と逆に気遣いの言葉をいただき、「いつまでたっても先生と生徒なんだな」と思いました。昔と変わらぬ元気な先生でしたが、これからもバスケットの指導者としていつまでも頑張ってください。

甲斐 秀一(86回生)

平成21年度決算報告書

貸借対照表

平成22年3月31日現在

単位:千円

科目	一般会計	収益事業会計	奨学事業会計	合計
資産の部				
1.流動資産				
現金預金	19,547	27,540	3,130	50,217
貯蔵品	0	0	0	0
立替金	0	0	0	0
未収入金	0	0	0	0
流動資産合計	19,547	27,540	3,130	50,217
2.固定資産				
(1)基本財産				
土地	18,822	0	0	18,822
有価証券	0	0	0	0
定期預金	2,600	0	30,000	32,600
基本財産合計	21,422	0	30,000	51,422
(2)特定資産				
預り敷金引当預金	0	48,041	0	48,041
建物建設積立金	6,000	0	0	6,000
特定資産合計	6,000	48,041	0	54,041
(3)その他固定資産				
建物	20,959	63,260	0	84,219
付属設備	2,937	8,796	0	11,733
什器備品	1,697	0	0	1,697
ソフトウェア	101	0	0	101
電話加入権	60	0	0	60
有価証券	0	0	0	0
収益事業出資金	81,523	0	0	81,523
その他固定資産合計	107,277	72,056	0	179,333
固定資産合計	134,698	120,097	30,000	284,795
資産合計	154,245	147,637	33,130	335,011
負債の部				
1.流動負債				
未払金	40	113	0	152
前受金	15,055	4,105	0	19,160
預り金	94	0	0	94
仮受金	0	0	0	0
未払消費税等	108	616	0	723
未払法人税等	0	7,112	0	7,112
流動負債合計	15,297	11,946	0	27,243
2.固定負債				
預り敷金	0	48,041	0	48,041
元入金	0	81,523	0	81,523
固定負債合計	0	129,564	0	129,564
負債合計	15,297	141,510	0	156,807
正味財産の部				
1.指定正味財産				
指定正味財産合計	21,422	0	30,000	51,422
2.一般正味財産	117,528	6,128	3,130	126,785
正味財産合計	138,949	6,128	33,130	178,207
負債及び正味財産合計	154,245	147,637	33,130	335,011

千円未満は四捨五入

平成22年度収支予算

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

単位:千円

科目	一般会計	収益事業会計	奨学事業会計	合計
収入の部				
事業収入	17,260	900	0	18,160
会館事業収入	0	49,700	0	49,700
会費収入	8,600	0	0	8,600
寄付金収入	0	0	0	0
当期収入合計	25,860	50,600	0	76,460
前期繰越収支差額	4,533	23,148	3,130	30,811
収入合計	30,393	73,748	3,130	107,271
支出の部				
事業費	29,992	18,640	8,100	56,733
管理費	2,300	17,640	0	19,940
固定資産取得支出	500	0	0	500
当期支出合計	32,792	36,280	8,100	77,172
当期収支差額	-6,932	14,320	-8,100	-712
次期繰越収支差額	-2,399	37,468	-4,970	30,099

千円未満は四捨五入

平成21年度分 年会費20%還元額一覧表

平成22年3月31日現在

単位:円

回生	21年会費 納入者数	20%還元額	回生	21年会費 納入者数	20%還元額
31	15	6,000	62	64	25,600
35	23	9,200	63	117	46,800
37	19	7,600	64	64	25,600
38	20	8,000	65	34	13,600
39	35	14,000	66	72	28,800
40	41	16,400	67	36	14,400
41	48	19,200	68	43	17,200
42	47	18,800	69	60	24,000
43	35	14,000	70	30	12,000
44~45	64	25,600	71	15	6,000
46~47	55	22,000	72	13	5,200
48	32	12,800	73	13	5,200
49	24	9,600	74	14	5,600
50	67	26,800	75	25	10,000
51	89	35,600	77	15	6,000
52	98	39,200	78	13	5,200
53	67	26,800	79	19	7,600
54	83	33,200	80	18	7,200
55	96	38,400	81	14	5,600
56	112	44,800	82	21	8,400
57	93	37,200	83	12	4,800
58	110	44,000	84	30	12,000
59	106	42,400	85	23	9,200
60	96	38,400	合計	2,321	928,400
61	81	32,400			

還元基準 会計年度毎に10人以上の会費を納めている卒業回生。
原則として理事選出の回生若しくは学年同窓会責任者のいる回生。
還元された回生のみ掲載。

着任挨拶

竹田 孝(体育)



昭和59年より21年間、福岡商業・福岡高校にお世話になりました。4年間他校に勤務し再度福岡へ戻ることができ、うれしく思っています。人生の約半分を野多目で過ごしていることになりました。初心に帰り心身に鞭打って、サッカー部の古豪復活に全力を尽くす覚悟です。何卒よろしく願ひ申し上げます。

矢野 義浩(英語)



「お帰りなさい」14年ぶりの野多目復帰に、多くの先生方、卒業生に声をかけていただきました。福岡商業高校から福岡高校へと校名や学科の変更はありましたが、「熱意・力」の精神は変わりなく受け継がれていると実感しています。福岡が今後更に進化するように、微力ではありますが貢献したいと思っています。

大塚 美穂(英語)



2年間の教育センターでの研修を終えて、戻ってまいりました。今年度は、1年生の担任です。福翔では、初めての担任として自分の居場所を得、毎日楽しく、張り合いのある日々を過ごしています。110周年という記念すべき年に、1年生の生徒と共に、福翔の新しい歴史を刻んでいきたいと思っています。

学校創立110周年記念
音楽会



5月9日(日)南市民センターで、「学校創立110周年記念音楽会」を実施しました。吹奏楽部の定期演奏会としては、42回目を数え、第1部のマーチング・ステージに続き、第2部のシンフォニック・ステージでは、クラリネット奏者をゲストとしてお招きし協奏曲を演奏しました。高校生ではめったに経験できないことなので、部員たちにとっては貴重な経験となりました。第3部のポピュラー・ステージは、有名な曲を中心としたステージで、部員たちが考えた演出もあり、お客様も楽しんでくださったようです。

この演奏会を迎えるにあたり、さまざまなお悩みがあり、「演奏会はできないのではないだろうか」と心配したこともありましたが、しかし、部員たちは、課題を一つずつ克服し、演奏会を成功させることができました。この演奏会への道のりの中で、部員たちの成長を感じることができました。本演奏会の開催にあたり、福商会の皆様を始め、多くの方々にご支援・ご協力を賜り、この場をお借りしまして厚く御礼申し上げます。今後ともご指導の程、よろしくお願いたします。

吹奏楽部顧問
富永 尚嗣

学校創立110周年記念
文化祭



今年の文化祭は、110周年ということとでたくさんのプレッシャーを感じていまし

た。しかし、先生方や生徒会役員、何となくとも生徒の皆さんのおかげで成功を収めることができました。ありきたりかもしませんが、絶対に自分ひとりの力では成功なんて程遠いことでした。当日来て下さった方々、OB・OGの方々、福翔高校の皆様、本当に本当にありがとうございます。

文化委員長
松本 菜々美

今年度の文化祭は、110周年記念文化祭として「進化×新時代(NEW AGE)」というテーマの下、6月4日(金)と5日(土)の2日間わたって開催されました。4日(金)は校内のみ、5日(土)は一般の方々にも公開され、800人以上のお客様に来ていただきました。今回の目玉は生徒会企画として「福翔110周年の歴史」というテーマで、これまでの歴史や著名な卒業生を記したパネル展示や、福翔の予餞会には欠かせない「中尾坂」の過去の歌詞を集めた冊子の配布などを行い、卒業生を中心に喜んでいただきました。また、九州・全国大会規模での実績がある文化部の企画を見ていただくことで、福翔高校の文化部のレベルの高さを実感していただけたことと思います。是非、福翔高校の活気あふれる姿を見に学校に足を運んでいただきたいと思います。

特活指導部 教諭

兼松 健一郎

山口 浩一 (数学)



今春、新規採用で福翔に着任しました山口浩二と申します。教科は数学で一年生を担当

しています。以前は私立の高校で勤務しており、福翔高校が2校目の勤務校となります。システムの違いに戸惑うこともありますが、生徒の成長に負けないよう日々勉強中です。110年という歴史ある学校の力となるよう頑張ります。どうぞ宜しくお願いします。

山本 実喜夫 (技術吏員)



舞鶴中学校から転任して参りました山本実喜夫です。16年前に1年間、福商高に勤務して

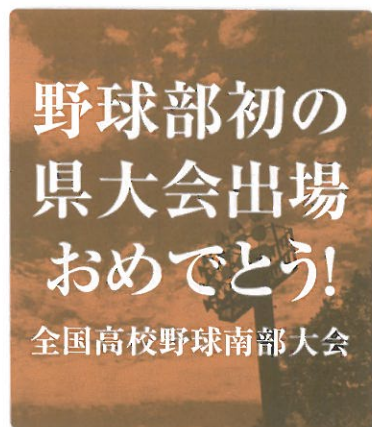
おりました。当時とは校舎も雰囲気も変わっていき最初は戸惑いましたが、図書館や武道場など変わってないところもあり、懐かしみながら修理の仕事をしております。今後とも頑張りますのでよろしくお願いたします。

江渕 純矢 (技術吏員)



田隈中学校から転任して参りました。学校用務員としております江渕純矢です。普段は学校

の宮織、整備等(ガラスの入れ替えや廊下のワックス等)を行っております。高校の勤務は初めてですが生徒にとって、よりよい学校環境を作っていくことを念頭に、仕事に励んでいきたいです。よろしくお願いたします。



7月10日、第92回全国高校野球選手権福岡南部大会の3回戦が久留米市野球場で行われました。対戦相手は、春の九州大会で4強となった好投手坂田選手を擁する祐誠高校。序盤に2点を先行され苦しい展開となりましたが、6回、9番井内選手の適時打により同点に追いつくと、満塁の場面で1番梁井選手の走者一掃の3塁打で、この一回一挙5点を入れて逆転し、シード校の祐誠高校を5対4で破りました。これにより初めての県大会出場が決まり、母校創立110周年に花を添えました。野球部の皆さん! 更なる飛躍を期待しています。

試合結果		出場メンバー	
福翔	00000500X	⑦梁井	④6野上
	5	⑤宮崎	①8今村
		③柳	②久田
		⑥広田	4高橋
		⑧吉木	①山下
		1栗原	①井内
		⑨井内	

*県大会は、甲子園出場を決めた西日本短大附属高校と対戦し、残念ながら5回戦で敗れましたが、ベスト16入りを果たしました。



県大会で西日本短大付と対戦し本塁へ力走

コラム バックネット裏
試合後、祐誠の選手とマネージャーが、泣きながら「県大会頑張ってくたさい」と千羽鶴を福翔選手へ渡していましたが、久し振りに感じる清々しさを感じ、涙が溢れる思いでした。スポーツを通じての人間形成の重要性を感じ、私の心も充実した日でした。
福商会 事務長 川瀬 哲雄 (63回生)

野球部の県大会初出場による全校応援の特別寄付にご賛同いただきありがとうございました。総額1,080,000円の寄付がありました。

野球部県大会応援寄付者

- | | |
|-------------|-------------|
| 大山安太郎 (30) | 古賀 清美 (66) |
| 田中 範隆 (39) | 木村日登志 (67) |
| 眞鍋 正夫 (39) | 吉田能里夫 (67) |
| 渡邊 興三郎 (39) | 金子 元吉 (68) |
| 田中 寛 (40) | 河村 勉 (68) |
| 40回生一同 | 白垣 清志 (68) |
| 花村 清二 (41) | 進藤 廣二 (68) |
| 山崎 孝一 (42) | 杉野 芳宣 (68) |
| 渡邊 健二郎 (42) | 藤本 浩吉 (68) |
| 中牟田 正生 (43) | 安武 修二 (68) |
| 蔵本 隆 (44) | 阿部 隆雄 (69) |
| 鶴田 孝志 (44) | 徳田 浩治 (70) |
| 葉山 昭男 (45) | 松本 博勝 (70) |
| 野田 仁久 (46) | 山本 正義 (70) |
| 平野 俊一 (46) | 江口 正秀 (73) |
| 富永 哲二 (48) | 西山 末廣 (73) |
| 松本 勇夫 (49) | 岩本 利夫 (74) |
| 50回生一同 | 高田 克己 (75) |
| 磯山 嘉郎 (51) | 井上 敏久 (76) |
| 梅津 和義 (51) | 高野 薫 (76) |
| 中島 清 (52) | 高山 徹 (76) |
| 安河内 眞彦 (52) | 力久 由隆 (76) |
| 山口 毅 (52) | 石井 照幸 (78) |
| 藤村 みつ (53) | 城戸 和昭 (78) |
| 山下 作次郎 (54) | 栗原 功吉 (78) |
| 後藤 幹生 (55) | 野口 裕光 (78) |
| 天野 勝 (56) | 野中 啓志郎 (78) |
| 長 和紀 (56) | 前田 浩 (78) |
| 鳥井 正義 (56) | 秋吉 紀生 (79) |
| 古賀 高明 (57) | 八尋 学 (79) |
| 山田 康夫 (57) | 上田 徳毅 (81) |
| 秋丸 武士 (58) | 崎山 英明 (81) |
| 長野 哲也 (58) | 前田 美則 (81) |
| 山口 利勝 (58) | 野口 一郎 (82) |
| 八尋 茂忍 (59) | 野口 次郎 (82) |
| 高木 不二男 (60) | 江崎 正啓 (83) |
| 石川 浩二郎 (60) | 大迫 美樹 (83) |
| 湯下 椋明 (60) | 笹井 一博 (83) |
| 平尾 誠 (61) | 清川 直樹 (84) |
| 中野 俊雄 (63) | 夏 敬介 (84) |
| 岸川 博義 (64) | 山本 恭子 (84) |
| 平田 哲子 (64) | 85回生一同 |
| 吉井 薫 (64) | 板倉 大哲 (89) |
| 山下 守 (65) | 八尋 誠 (97) |
| 青木 進 (66) | 牧瀬 聖司 (102) |
| 宇土 健治 (66) | 合庭 嘉紘 (103) |

* ()内は回生、敬称略

*野球部OB会、理事などの方々からご協力をいただきました。



7月25、26日、福岡市博多区のマリノメッセ福岡で全国から377校が参加して行われた「平成22年度玉竜旗高校剣道大会(女子)」で、福翔高校女子剣道部が見事、ベスト16入りを果たしました。女子剣道部は長く休部状態でしたが、3年前に着任した母校OBの菊池忍監督(89回生)が女子剣道部を復活させ、個々の力を引き出し、今年の九州大会でも好成績を収めるなど活躍し、今回の躍進に結びつきました。
選手皆さんの健闘に心から声援を送ります。

出場メンバー		
長吉	村上葵	村上茜
二階堂	城	田中
津上		

試合結果		
パート	試合結果	対戦校
2回戦	5勝0敗0分(勝ち)	呉 商(広島県)
3回戦	5勝1敗0分(勝ち)	小倉 商(福岡県)
4回戦	3勝1敗2分(勝ち)	久御山(京都府)
5回戦	3勝1敗2分(勝ち)	淑徳与野(埼玉県)
6回戦	2勝4敗1分(負け)	阿 蘇(熊本県)



福翔高等学校 体育部活動成績《平成22年4月～平成22年7月県大会以上》

剣道部

- ◆全九州予選大会 5月15日(上)～16日(日) 久留米スポーツセンター
〈女子団体〉○福翔 3-2 東筑(北部1位) ○福翔 3-2 福島(南部5位)
○福翔 1-0 八女(南部2位)
×福翔 0-3 中村学園女子 準決勝 ※第3位
〈女子個人〉村上 準々決勝敗退 ※第5位で九州大会出場
- ◆九州高等学校剣道大会 7月10日(土)～11日(日) 別府アリーナ
〈女子個人〉×村上(福翔)ー吉田(三養基・佐賀県3位)
- ◆玉竜旗高校剣道大会 7月24日(土)～26日(月) マリンメッセ福岡
〈女子〉○2回戦 呉商業(広島)5人抜き ○5回戦 淑徳与野(埼玉)不戦1
○3回戦 小倉商業(福岡)不戦3 ×パート決勝 阿蘇(熊本)不戦1
○4回戦 久御山(京都)不戦2 ※ベスト16
- ◆玉竜旗高校剣道大会 7月27日(火)～29日(木) マリンメッセ福岡
〈男子〉×1回戦 聖光学院(福島)大将戦 負け

柔道部

- ◆金鷲旗高校柔道大会 マリンメッセ福岡
7月22日(木) 1回戦 ○福翔 不戦勝ー豊浦(山口県)
7月23日(金) 2回戦 ×福翔一佐賀東

女子サッカー部

- ◆福岡県高等学校女子サッカー選手権大会 5月16日(日) 福翔高校
×福翔 0-1 福岡女子商業 ○福翔 1-0 豊国学園 ※九州大会出場
- ◆第21回九州高等学校女子サッカー選手権大会 福翔高校
6月19日(土) ○福翔 8-1 郡城商業
6月20日(日) 準々決勝 ×福翔 0-4 鎮西学院 ※ベスト8

ソフトテニス部

- ◆全国高校総体ソフトテニス選手権大会福岡県大会
6月5日(土) 今津運動公園
〈女子団体〉1回戦 ○福翔 2-1 小倉南
2回戦 ×福翔 0-2 中村学園女子 ※福岡県ベスト8

ソフトボール部

- ◆第4回九州高校選手権(九州選抜)福岡県大会女子
4月10日(土) 雁の巣レクリエーションセンター
1回戦 ×福翔 3-4 光陵
- ◆高体連ソフトボール九州大会福岡県大会女子
5月15日(土) 雁の巣レクリエーションセンター
1回戦 ○福翔 4-3 小郡(延長8回タイブレイカー)
2回戦 ×福翔 0-7 三瀬(6回コールド) ※ベスト8
- ◆高体連ソフトボール全国大会福岡県大会
6月5日(土) 雁の巣レクリエーションセンター
1回戦 ×福翔 2-5 福岡中央

体操部

- ◆全国高等学校総合体育大会県大会 6月5日(土) 北九州市立総合体育館
決勝 野崎 力哉 26位 山田 将太 27位
- ◆全国九州高等学校体操競技大会 6月26日(土) 沖縄県総合運動公園 体育館
個人予選 野崎 力哉 66位 山田 将太 67位 …決勝進出ならず

卓球部

- ◆福岡県高等学校総合体育大会卓球選手権大会
兼全国高等学校総合体育大会 県大会
6月5日(土) 福岡県立久留米体育館
〈女子シングルス〉野角・白水組 1回戦敗退
〈女子学校対抗〉1回戦 ○福翔 3-0 久留米商業
2回戦 ×福翔 2-3 小倉 ※ベスト16
- ◆国民体育大会卓球競技(少年の部) 1次予選会県大会
6月13日(日) 九電記念体育館
〈少年男子の部シングルス〉清崎 2回戦敗退
〈少年女子の部シングルス〉野角 2回戦敗退

男子バスケットボール部

- ◆全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会福岡県大会(二次)
中村学園三陽高校
7月10日(土) ○福翔 132-79 柏陵 ○福翔 83-73 玄界
7月11日(日) ○福翔 96-72 宗像

女子バスケットボール部

- ◆全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会福岡県大会(二次)
中村学園三陽高校
7月10日(土) ○福翔 107-51 八幡南
○福翔 65-59 近畿大学付属福岡
7月11日(日) ○福翔 96-72 宗像

バドミントン部

- ◆福岡県高等学校総合体育大会 バドミントン競技全国予選会
兼九州体育大会予選 北九州総合体育館
5月16日(日) 〈男子シングルス〉藤田 修平 2回戦敗退
5月30日(日) 〈男子ダブルス〉藤田 修平 & 三野 勝康 1回戦敗退

女子バレーボール部

- ◆全国総体バレーボール福岡県大会 6月5日(土) 直方高校
○福翔 2-1 西日本短大附属 ○福翔 2-1 近畿大学附属福岡
×福翔 0-2 博多女子 ※ベスト8
- ◆全日本バレーボール選抜福岡県大会 香蘭女子短期大学
7月17日(土) ○福翔 2-1 三池
7月18日(日) ×福翔 0-2 福大附若葉 ※県ベスト16

野球部

- ◆全国高校野球選手権福岡南部大会
7月4日(日) 小郡市野球場 ○福翔 5-1 浮羽実業
7月7日(水) 小郡市野球場 ○福翔 3-2 玄界
7月10日(土) 久留米球場 ○福翔 5-4 祐誠
- ◆全国高校野球選手権福岡県大会
7月20日(火) 北九州市民球場 ×福翔 0-4 西日本短大附属 ※県ベスト16

陸上競技部

- ◆全国高等学校陸上競技選手権 博多の森陸上競技場
5月28日(金) 下司 佑希 走幅跳 6m48
大楠 翔一 砲丸投 10m54
谷 和泉 走高跳 1m50
川口 歩美 走高跳 1m45
男子400mリレー予選(谷口・遠矢・椎葉・下司)
44秒40…予選落ち(第4位)
- 5月29日(土) 松尾 元治 走高跳 1m91 第2位
谷口 真一 走高跳 1m91 第4位
遠矢 桂之 100m予選 11秒06 第5位
100m準決勝 11秒42 第8位
井手 奈津子 走幅跳 4m46
- 5月30日(日) 遠矢 桂之 200m予選 23秒35
大楠 翔一 円盤投 23m86
- ◆全国高等学校陸上競技選手権 北九州大会
6月19日(土) 博多の森陸上競技場
谷口 真一 走高跳 1m94 第3位 ※全国大会出場
松尾 元治 走高跳 1m88 第8位
- ◆福岡県高等学校陸上競技選手権大会
7月10日(土)～11日(日) 久留米陸上競技場
谷口 真一 走高跳 1m87 第3位
大楠 翔一 砲丸投 12m09 自己新 第2位
川口 歩美 走高跳 1m54 自己新 第2位
大楠 翔一 円盤投予選 24m80

水泳部

- ◆全九州高等学校体育大会水泳競技大会
7月17日(土)～19日(月) 沖縄県立奥武山総合運動公園水泳プール
松村 脩平 1500m自由形 16分09秒82 第1位
※第1位で全国大会出場
- 200mバタフライ 2分11秒72 予選落
熊本 大輝 200m個人メドレー 2分15秒70 第8位
渡辺 友梨奈 50m自由形 27秒97 第7位
100mバタフライ 1分06秒75 予選落
富安 楓 800m自由形 9分32秒94 第7位
400m自由形 4分34秒04 予選落
大野 結有 200m自由形 2分14秒58 予選落
大塚 麻由 100mバタフライ 1分06秒59 予選落
鬼崎 真律加 100m平泳ぎ 1分15秒29 第6位
200m平泳ぎ 2分40秒70 第6位
- ※予選で標準記録を突破し全国大会出場
濱浦 実結 200m個人メドレー 2分21秒57 第3位
400m個人メドレー 5分00秒23 第4位
- ※上記2種目で標準記録を突破し全国大会出場
男子800mフリーリレー (松村・東・小柳・熊本) 8分23秒91 予選落
男子400mメドレーリレー (熊本・小柳・松村・東) 4分13秒74 予選落
女子400mフリーリレー (濱浦・大塚・大野・富安) 4分07秒27 第7位
※予選で標準記録を突破し全国大会出場
女子400mメドレーリレー (濱浦・鬼崎・渡辺・富安) 4分36秒39 第8位
※予選で標準記録を突破し全国大会出場
女子総合成績 27点 第6位

現役福翔高校生の部活ライフ

VOL. 08

今号は

体操部

人間的成長なくして 技術的進歩なし

福翔高校の体操部は平成17年度に同好会から発足して、今年で創部6年目になります。活動を始めてから日は浅いですが、平成20年に部に昇格してからは大会にも積極的に参加し、今年度も昨年度に引き続き男子2名個人出場で九州大会への出場を果たすことができました。このように成績だ

けを見ると創部して間もない部活ではあるけれど、練習環境も整っていて優秀な選手が入部してきているからだろうと世間では思われるでしょう。しかし、体操競技は男子6種目、女子4種目の競技種目を行いませんが、本校にはマットしかありません。さらに選手はみな高校から体操を始めた初心者ばかりです。このような生徒たちが九州大会へ出場できた理由は、現在の体操競技の現状が大きく関わっています。

「体操ニッポン」とまでいわれていた時代は遠過ぎ、近年でも体操競技人口は減少傾向にあります。県内でも、現在公立高校で体操部として活動し、また大会に参加している学校は本校のみです。中学校でも体操部のある学校はほとんどありません。ジュニアで活躍していた選手も進路先がなく私立高校や県外の高校へ進学していく生徒もいるようです。

このように体操競技をするには厳しい環境のなか、初心者であっても体操に興味を持って入部してきてくれた生徒たちには少しでも競技の楽しさを知ってもらいたいと思っています。彼らは大会では床以外の種目はほとんど何もできません。しかし、少しずつではありますが、体操らしい演技をするのができるようになり、日々生徒たちも成長していると感じています。精神面において私自身が体操に携わってきたこと、生徒たちに伝えていくことが、非常に危険を伴う競技でも

あるので、競技面だけでなく安全に練習するという環境面についても意識させていきます。最後に個人競技ではありますが、一人で技の習得ができるわけではありません。仲間との協力があってこそ、自分のがんばりが生かされるのだということ。また、部活だけでなく福翔生として日頃の生活態度がきちんとできていないと技術の向上も望めないことや、謙虚に一生懸命何事にも取り組む姿勢を求めて指導をしています。

今回、このような方たちで紹介していただけということは、日々練習に励んでいる生徒たちにとっても励みになります。今後とも応援よろしく願っています。

体操部顧問

藤吉 範子



体操部の皆さん

福翔高等学校 文化部活動成績《平成22年4月～平成22年7月県大会以上》

写真部

◆第16回九州高文連写真展 福岡県大会 5月6日(木)

- 特選 川端 美咲 「二人が奏でるブルース」
- 特選 東口 怜奈 「光の足跡」
- 入選 川端 美咲 「なんでやねん!」
- 田中 翔 「花翔」
- 東口 怜奈 「僕と太鼓」
- 坂本 桃子 「見てるケロ」【新大陸発見!】

放送部

◆第25回福岡県高文連放送コンテスト福岡県大会

- 兼NHK杯全国高校放送コンテスト県予選 6月5日(土) 福岡工業大学1号館ホール
- 中川 明日香 テレビドキュメント部門「手帳には人生の春を記す」 第3位 ※全国大会出場
- 布川 慎司 ラジオドキュメント部門「僕らのStudy Life」 選外

簿記電卓部

◆第26回全国高等学校簿記コンクール福岡県大会

- 6月19日(土) 福岡工業大学
- 〈団体の部〉第3位 中山 慶・小田 真子・松ノ木 千紘
- 高田のどか・田島 紗也華・松下 敏子
- 〈個人の部〉第6位 高田のどか ※全国大会出場

◆第26回全国高等学校簿記コンクール全国大会

- 7月18日(日) 明治大学 和泉キャンパス
- 高田のどか 参加者381名中 156位

書道部

◆第16回九州高文連 沖縄大会(書道部門)

- 第3席 古賀 絵里子
- ◆第26回高円宮杯 日本武道館書写書道大展覽会
- 〈団体の部〉全国優良団体賞
- 〈個人の部〉日本テレビ賞 池田 真由子
- 審査委員長奨励賞 池田 茉莉美

恩師シリーズ

ありがとう、先生！

元福岡商業高校教頭
福島 貞昭

(昭和48年5月〜
平成10年3月在籍)

「気宇壮大」な 福商魂

「せーかいの、くうきーの、のうなつても地球の半分くずるとも」ト」どうして、まーきようかい、まーきやーせぬ……」このフレーズは言わずと知れた福商応援歌ですが、赴任当時、初めてこの一節を聞いたとき意味内容が知らない私は、なんとという傲慢な歌だろうと驚愕したものです。次第に歌の真意が分かるにつれて「気宇壮大」な福商魂に触れ感嘆したものです。

実は私が平成10年、博多工業高校へ転勤する時に全校生徒諸君への送別の辞に引用したほど、気に入ったフレーズでした。私は女子商高からの転勤でしたが体育祭、予餞会、同窓会、また文化祭では落語家の三遊亭小遊三師匠を招くなど、随所にスケールの大きさを目の当たりにし感激することしきりでした。

「生徒指導」への感奮

私は昭和48年の5月1日に商業科教諭として赴任しました。女子生徒が7割近くを占めていた割には、指導不足は否めなく驚いたものです。

昭和51年前後、女子生徒の風紀の乱れは目に余るものがあり、「週刊誌」に掲載されても可笑しくないような事件が発生し、よくも表沙汰にならなかったものだと、妙なところで、福商の伝統の凄さを実感しております。

学校全体として危機感を募らせ、「生徒指導部」として女子生徒の服装、当時乱れたのバロメーターであったスカートの丈の是正指導に重点を置くことになり、指導の先



平成7年文化祭に「三遊亭小遊三」師匠を招く(校長室にて)

頭に立ったのですが、女子の生徒たちから批判を一身に浴びることになりました。継続は力なり、漸次正常化されるのが分かり、嬉しさもひとしおでした。また、バイク通学や自転車通学のマナーの悪さから、学校周辺住民の皆様迷惑をかけていましたので、生徒たちには反発を受けながらも、ルールづくり等を徹底して行い成果を上げていきました。

教えることは 学ぶことである

「教えることは学ぶことである」という至言があります。殊に、教えることの道標は「学ぶに如かず」、年を経てもなお、その感を強くしています。

教科はもちろんのこと、人間としても力をつける学びが必要であったと痛感しています。とりわけ、在職中、「普通科」の設置を通じて学んだ経験値は、教職員がそれぞれの立場で、会議などで激論を交わした末の結論でしたが、結果の如何にかかわらず、考え方の本質を学ぶのにいい機会でありました。

生徒と共に在った学級担任、ソフトテニス部顧問として生徒と共に過ごした夏の暑い合宿、九州大会や全国大会に出場した生徒の喜び、今やパソコン全盛時代ですが、情報処理科でのコンピュータ教育やその他活動を通じて得た様々な「出会い」が学びの場であり、お陰で大過なく教職の道を歩むことができました。感謝の念で一杯です。

福島先生へ

テニスで焼けた小麦色の肌に、ちよつと垂れ下がったほっぺ。そして、優しい目が私の先生に対する印象でした。

だけど、怒るととっても怖かったのも覚えています。いつも、私達のことを気にかけてくださってましたよね。

三年生への進級前に学校を辞めてしまった級友がいました。その友の事を、ずっと気にしてましたね。いっただったが、「いっしょに卒業させたかった」と、ほつりとおっしゃった言葉が、先生の優しさを物語っていました。

卒業して二十八年。たまにしかお会いすることがないのですが、顔を合わせるたび、お気遣いの言葉をかけてくださり、有難うございます。先生のおかげで、とても楽しい高校生活を過ごす事ができました。

中西(松本) 多美子(81回生)



第60回
全国合同同窓大会を
終えて



全国合同同窓大会において、多くのご支援・ご協力を頂き、心より御礼申し上げます。

私たち85回生は、なかなか実行委員さえ集まらず、苦難続きの当番幹事活動から始まりました。

やっと昨年11月に集まった実行委員たちに感動するも、協賛広告の出足が遅れ、目標月には到底、目標金額に達せず暗雲立ち込める時期もありました。しかし、一人ひとりが最後まで諦めない精神で、徐々に、そして着実に目標を達成した喜びは経験した者でしか分からない、何とも言えない喜びと鳥肌ものでした。

この当番幹事の活動はやはり楽ではありません。だからこそ、達成したその時には何倍もの喜びとなってご褒美をくれるのです！ 大会終了後、自分達がやって来た事に間違いはなかった。だって、みんながこんなに楽しそうだと確信しました。私たちは、それだけで大満足です。細かいことを言えば色々と言点がありますが、今は無事に終えたことにホッとしています。当番幹事活動を経験したことで、これからも新しい交流を広げて行く事でしょう。だって、福商(翔) OOBの思いは一つ、合

合同同窓大会の成功！ ですもの。

この大会から、信頼・絆・笑顔・感謝の大切さを改めて痛感いたしました。その一つでも欠けていたら、今の気持ちにはなれなかったと思います。85回生最高っ!! 次期86回生当番幹事のみなさんも、来年の今頃この思いが味わえますように。私たちが84回生からバックアップしていただいたように、私たちも86回生を温かく見守っていきますよ。だから一生懸命がんばれ！ 応援しています。

副実行委員長

平塚みゆき(85回生)

54回生東京同窓会
(昭和31年卒業)



福商54回生 東京同窓会
2019年4月1日

春爛漫の4月1日(木)、男性12名、女性4名計16名(福岡からの参加5名)が神楽坂の懐石「鳥茶屋」に集まり、54回生の東京同窓会を開きました。その後靖国神社へ移動。満開の千鳥ヶ淵の桜を觀賞し、そのすばらしい風景に感動しました。

高校卒業以来、54年ぶりの再会も多く、学生時代の「あの頃の青春」「帰らざる青春」を語り合い、いつのまにか古希を過ぎた盛春の話に花が開きました。残りの人生を元気に楽しくやっていく糧にしたいと、再会を約束し散会しました。

54回生の盛春に乾杯!!

坂本 徳俊

福商59回生
卒業50周年記念
合同同窓会

4月11日(日)、福岡市中央区のセントラルホテルフクオカで合同同窓会を開催しました。来賓には恩師、川勝先生、蔵本先生、福商会から後藤専務にご来臨いただき、ご祝辞をいただきました。

総勢77名の出席で盛大な宴会となり、遠くは東京、大阪、また50年ぶりに出席の友人もあり、卒業以来数々の思い出話に花が咲き、持病との戦い、孫の話し等々楽しいひと時を過ごすことができました。最後に博多手一本で締め、お互い身体に十分気をつけ、再会を期して散会しました。

八尋 茂忍

60回生3年7組同窓会

博多の町を彩り、活気が溢れる「山笠」期間中の7月10日(土)に、60回生3年7組の同窓会を福岡市天神の居酒屋「雑魚屋」で行いました。6年前の還暦の年から1泊で毎年開催していましたが、ここ数年は参加者が10名程度に低迷しておりまして。なかでも女性は家事をないがしろに出れない事情もあるため、今年は容易に参加できるよう土曜日の昼間に開催しました。その結果、19名に出席していただき、東京、大阪から初めて出席された方(2名)もおられました。

卒業以来、半世紀近く疎遠になっていた者同士が、会った途端に楽しかった昔に瞬



2019/04/11

時に戻り、福商時代の出来事や近況など、よもやま話に花が咲きました。同窓会は、本心にすばらしいですね。

来年は30名出席を目標に相互に連携していくことを確認し、「博多祝い唄」と「博多手一本」で閉会しました。

大山 繁生



60回生東京支部同窓会
—福岡地区の仲間も参加—

当支部は関東地区在住者約30名で構成。福商会東京支部合同同窓会に合わせて集まり、終了後は二次会を楽しんだり、福岡地区居住者や転居者等の上京機会に希望者が集まって親睦を深めてきました。しかし、当支部は居住地が広範囲に亘るため、出席者が極めて少ないのが悩みの種です。



4月24日に日本橋の和食居酒屋「いけ増」で、福岡からの参加者5名を加えた13名(内女性5名)の同窓会を開催しました。まずは乾杯後、近況報告からスタート。女性の酒豪も発見され、笑いあり、涙あり?の母校や友人等の動向について話は尽きず、別れ難い会となりました。二次会は恒例の力ラオケとなり「高校3年生」「校歌」で締め、再会を期して散会しました。

メール公開者は7割に達し、お互いの情報伝達網が確立しており、平成24年の卒業50周年記念祝賀会に向けて、今後は継続して開催し気分を盛り上げます。皆様の上京時のご連絡をお待ちします。

60回生東京支部支部長

篠原 裕治(6組)

60回生東京支部世話人

中野 清志(3組)

トピックス

第15回福商会東京支部
ゴルフ大会



5月24日、アジア取手カントリークラブで「第15回福商会東京支部ゴルフ大会」が開かれ、前日から大雨が当日も降り続くなかでのプレーとなり、常連参加の方5〜6名が欠席され、総勢14名と少人数の大会でした。

今大会は、女性の初参加が3名あり、とても賑やかな大会となりました。優勝は、西嶋軍治ゴルフ会会長(56回生)で、2位は細田節子さん(60回生)、3位白水智子さん(79回生)と、女性が大活躍の大会となりました。大雨の中、福商魂の「熱意・力」で全員がホールアウト。パーティーの席上で笑顔を見て、今から次回が楽しみです。

合屋 勇造(68回生)



平成22年度
福翔高校野球部激励会



平成22年6月19日(土)、福翔高校で、野球部激励会を生徒、学校関係者、福商会、野球部OB会、父母会約100名の参加で盛大に開催されました。激励会では福商会の後藤専務理事、秋丸OB会会長の挨拶、OB会からボールの贈呈、井上校長の挨拶の後、バークユーによる激励会が始まりました。今年から中山監督、古立部長、竹林、長田副部長の4人体制で指導にあたっており、前日に夏の大会の対戦相手も決まり、志気も高まってきました。

会も終盤になり、監督、主将から夏の大会に向けての決意を語ってもらい、全員による校歌斉唱、博多手一本で会を終えました。本年度は熱意・力のもと、是非でも県大会出場を目標にがんばってほしいものです。

野球部OB会監事

栗原 功充(78回生)

58回生 卒業50周年同窓会



私たち58回生は、昭和35年春にあの懐かしい堅粕校舎を卒業して、50年を迎えるにあたり、4月7日、セントラルホテルフクオカで卒業50周年記念と古希の祝いかねて、同窓会を開催しました。

全国より109名の同窓生が集い、来賓には福商会から後藤専務理事、川瀧事務長、母校より井上校長、恩師の大田先生、丸田先生、藤井先生のご出席を賜りました。最初に物故者52名への黙祷の後、出席者全員が若かりしころの思い出話に花を咲かせ、学生時代に帰った楽しい3時間を過ごしました。次回は7年後の喜寿の祝いを約して閉会となりました。

山口 利勝

福商58回生「卒業50周年記念感謝の募金」協賛者

- | | | | | | | | |
|--|--|---|---|--|---|---|---|
| <p>2組
(32名)</p> <p>井浦 秋丸 敏和
赤坂 勝祥
古川 恭仁
宮城 愛子
板東 静香
福田 啓子
古川 恭仁
高橋 登子
園田 睦美
大藪 澄子
大川内 宋子
岡 寅代
生島 幸子
赤木 和子</p> | <p>1組</p> <p>石橋 敏彦
泉 栄之助
岸 英嗣
篠原 光彦
柴田 光男
下川 邊一
白水 大次郎
末松 勇三
榎本 靖夫
長沢 憲佑
西村 大志
羽多 昭浩
原口 章治
松本 耕三
松藤 敏正
森 光
山内 彬
山本 友喜
吉村 壽夫</p> | <p>3組
(22名)</p> <p>井上 一雄
伊藤 忠輝
大野 和彦
梶谷 照文
川崎 輝男
小林 忠弘
小森 正敏
篠原 次郎
篠原 好包
西村 政雄
福与 克己
藤本 元肇
山本 久幸</p> | <p>4組
(20名)</p> <p>中馬 勝子
藤谷 敦子
吉田 征子
大里 一生
岡部 信義
衣川 欽也
小林 南男
篠崎 貞義
松嶋 輝通
松山 弘
荒尾 元子
入江 敏子
金丸 敏恵
今野 和代
柴田 直子
下門 米子
徳久 和子
納富 満智子
福田 洋子
松藤 幸子
山田 泰子
吉田 重紀</p> | <p>5組
(28名)</p> <p>井上 興治
井本 健造
上杉 百正
矢吹 朝子
南 公子
正木 幸子
松本 冴子
寺地 洋子
高橋 洋子
近藤 睦子
黒岩 初美
刈芽 友子
笠井 善代
片山 和子
岡本 房子
龍 修一郎</p> | <p>6組
(24名)</p> <p>山田 静子
柳原 多恵子
宮崎 洋子
永翁 洋子
中村 登代
竹中美智子
武田 重子
梅本 昭子
有田 浩子
石 嘉子
西村 昭子
川本 隆子
川井 静樹
川添 隆司
高木 直幹
友田 勝巳
那須 寿幸
廣田 秀昭
水上 正次
柳池 啓伯
山根 英樹
吉住 正隆
芹田 芳江
有川 卯佐代
今川 悦乃
今井 三枝子
柴田 眞理子
高原 苑子
藤井 英機
榊 祥之
藤井 宏一
松浦 豊喜
松本 三子</p> | <p>7組
(23名)</p> <p>山本 肇子
清水 純洋
谷口 純洋
西村 愛蔵
野上 正
野田 正明
久野 善治
平野 卓
戸次 善之
真鍋 仁輔
村中 光夫
山口 利勝</p> | <p>8組
(23名)</p> <p>三島 コノエ
山岸 美恵子
森山 樞樹
吉原 隆雄
今井 広子
江崎 美登利
小川 洋子
加茂 孝子
長谷川 紀子
船越 弘子
古川 美智子
本田 香代子
山本 肇子
篠原 秀明
清水 純洋
谷口 純洋
西村 愛蔵
野上 正
野田 正明
久野 善治
平野 卓
戸次 善之
真鍋 仁輔
村中 光夫
山口 利勝</p> |
|--|--|---|---|--|---|---|---|

以上200名の方にご協力いただきました。誠にありがとうございました。

58回生 「奨学育英基金」へ寄付

私ども58回生は、卒業50周年記念事業として福商会が行う奨学育英事業に賛同し「卒業50周年感謝の募金」を行います

たところ、各クラス幹事の協力のもと、たくさんのお窓諸氏のご賛同を得て、福商会に百万円の寄付を行うことができました。ご賛同いただきました方々に対し心より感謝申し上げます。

山口 利勝

福商 百拾年と博多の町

後輩達のくさ

福商のルーツは知っとせ!!

書・山本 武(30回生)



福商と博多祇園山笠

さて、このシリーズも最終回になりましたが、100年にもなる福商(翔)ルーツを訪ね、博多の町との交わりや諸先輩たちの祭りとかかわり、またそれを通して長年にわたる上下のきずななど、その深さに感じられました。

この間、博多祇園山笠振興会会長を33年から58年までの26年もの長きにわたり務められたのは、「人の世話が趣味」というほど面倒見がいいことや、もめごと、陳情などをテキパキと片づけるキレ者で、どの業界でもまとも役であったのでしよう。昭和51年、勲四等旭日小綬章を受章され、60年10月に82歳で天寿を全うされました。



井上吉左衛門氏

今回は、博多と言えば「山笠」に代表される「博多祇園山笠」について考えてみました。769年もの歴史をもつ山笠は、昭和20年6月19日の福岡大空襲で町の大半を焼失しましたが、博多の人たちは復興の柱を「まつり」に据え、昭和24年に「博多祇園山笠振興期成会」が結成されました。そしてその振興会会長二代



樋口武之助氏

目が、19回生の井上吉左衛門氏です。千代町に生まれ8歳のとき父を亡くし、母の手ついで育てられ、福商時代は「柔道ばかりやっつて勉強はせんかった」と言いながら、早稲田大学商学部にも合格。卒業後は家業の海産物問屋を継いだものの失敗。戦後は料理屋やタクシートの西日本自動車を買収したりと苦労した時代を過ごしました。しかし福商の校風からか、周りの人の

勧めもあり未経験の政治の世界に飛び込み、昭和26年に市議会議員、30年には県議会議員に初当選。以来、連続6期を務め49年には県議会議長、また自民党県連の総務会長、幹事長、副会長などを歴任。

その行動力とユニークさで博多山笠を世界にPRするという力量を発揮しました。54年に国の重要無形民俗文化財指定、55年には「ハワイアロハウィークフェスティバル」、63年オーストラリア建国200年を記念して開かれた「国際レジャー博覧会」、二ユージーランド「ジャパソニック」などの親善訪問を実現させました。国内では平成元年の「よかトピア」、2年「大阪花博」と、本場に動く「ヤマの大将」だった人です。翌3年まで会長を務め、78歳で「ヤマの手拭(てのふき)」を降ろしました。



瀧田喜代三氏

それから17年間の空白がありました。代目の振興会会長は55回生の瀧田喜代三氏に引き継がれ、福商3人目の会長が生まれました。小学校時代は、まさに戦時中。学校も

空襲で焼失したため、聖福寺や承天寺を借りての分散授業でした。遊び場は自然と寺の墓所になり、そこにはクスノキ、ムクノキなど樹木が茂り悪ガキの先輩とともに「ムクノキは少々細くても強いぜ。柿の木は太くても弱いぜ」と言っていて、「この木に登ってみてんやい」と肝試しです。物は無くても楽しい少年期でしたが、福商時代は剣道部に属し、寒稽古暑中稽古では先輩の数が生徒を上回り、その中で鍛えられ実力をつけました。中心選手であり、まとめ役としても活躍していた瀧田氏は、昭和31年8月に行われた西日本高校剣道大会(現玉竜旗大会)に55回生チームで出場し、見事、優勝しました。

このシリーズはたまたままで企画しました。【たまたま会】大庭貞子(56回生)、中村タエ子(61回生)

※資料は福商潮流他から抜粋しました。



片山 紀雄君(59回生)



私と片山紀雄君とは昭和36年卒(59回生)の同窓生である。在学中は、片山君は2組

(山内先生)で陸上部、私が7組(田村先生)で硬式野球部なので接点は少ない。但し、放課後は共にグラウンドで練習に励み、野球部が他校と練習試合をする時は、私が陸上部のキャプテンである片山君に事前にグラウンド使用の了解を得る位の付き合いであった。

私と彼が正式に再会(お互いを認識)したのは、平成17年に開催された福商会東京支部同窓会ではなかったかと思う。片山君は、県人会並びに福商会でも世話役をしており、人柄がいいので誰にも好かれるタイプである。彼が紹介してくれた県人会の「つづら会」(第四十曜日開催のウォーキング)にはできる限り参加して楽しんでいる。また、彼が会長をしている県人会のカラオケ同好会にはなかなか呼んでくれなかったが、ようやく2年前から参加して修猷館に

対抗して後輩の女性共々福商パワーを発揮している。このカラオケ同好会は、平成15年9月から毎月1回開催されており、今年の8月で84回目を迎える。これも片山君の人徳で継続しており、あまり歌わないが彼の人柄が好きということで毎回出席している和服の女性応援団もいる。

彼と付き合い合ってから福岡県人との輪が広がった。その一部としては、「つづら会」会長であるNHK福知会長(前アサヒビール社長、後輩がサラリーマンを辞めてマネジャー兼社長をしている女性ボーカルグループ「梅星」、片山君が後援会に入っている琴奨菊等、通常では知り合える機会がない人達との出会いがあった。つづら会を含めカラオケ同好会では、私より年上の人が多いが、皆さんお元気で気持ち若々しい。いい意味での「のぼせもん」が多く楽しい人達である。今後とも皆さんとの付き合いを大事にして、健康で明るく前向きに人生を謳歌していきたいと思う。これも片山君という同窓生との再会があったればこそと感謝している。

吉岡 達也(59回生)

山口 利彦君(62回生)



私が山口君と再び出会ったのは、平成15年の福商会京阪神支部総会でした。それまでは

同期のメンバーで、いろいろ支部のお世話をさせていたいただいておりましたが、支部の運営は結構大変でした。そこに山口君が現れたのです。彼は学生時代、生徒会長をやっており、会の運営等は慣れていましたので、やっと後継者が見つかったと大喜びでした。そして山口君に「おまえ福商会京阪神支部の幹事ばしちやいやい」とお願いしたところ、ころよよく引き受けてくれました。

山口君は、金融関係に勤めていた割には機械物に弱く、パソコンなんかほとんどないという人種です。そこで案内状の発送等はすべて奥さんの手助けだそうです。それから4年間ほど会の運営を一手に引き受けて貰い、支部には無くてはならない人になりましたが、今度は山口君が「この前はあなたのお願ひ聞いたから、今回は僕の願ひをきいてくれ」と言われ、支部長の職を背負われました。そんなわけで今、支部長を引き受けておりますが、そのうち今度は「俺のたのみばきいちゃいやい」と言っ

を支援してくれています。

杉田 隆正(62回生)

合原 明子さん(66回生)



福岡県大野城市で春暉国際学院(日本語学校)の理事長をしている同級生の合原さん

を紹介します。福商時代は、昭和40年に創部されたばかりのソフトボール部に所属し、3年生の時はキャプテンで、まっ黒な顔で野多目のグラウンドを駆け回り回っていました。43年に卒業した後、家業である下宿屋を手伝い、やがて下宿人だった今のご主人と20歳の若さで結婚されました。4歳年上のご主人とは、学生時代に運命的な出会いをされたそうです。主婦と下宿屋とご主人の会社(自動車修理業)を両立しながら、毎日、頑張っていたそうですが、良い事はやはりそう続く訳はなく、一時期は自殺を考えた事もあったほど波乱万丈な人生を送られたそうです。

事業も安定してきたころ、彼女の持病である腰痛で針治療を受けていた中国人医師から、日本語学校の生徒を下宿屋の手伝いにどうかと紹介され、そしてこれが平成15年の日本語学校設立に繋がっていききました。しかし、学校設立に当たって、これもまた認可を取得するのに大変な苦労があったらしいのですが、そんな彼女が「いろいろな過去があったから、今の自分があるし、

自分はいつも誰かに助けられて頑張れたんだと思います」と、苦勞話を素敵な笑顔で明るく語ってくれました。平成22年3月には93人の卒業生を送り出すまでになりました。

日本語学校に入学した生徒は、日本の大学、大学院、専門学校などへの進学を目的に勉強することが義務づけられています。将来、日本と諸外国の架け橋になる立派な人格者に育てることが大切ですが、それ以前に、日本の生活でストレスを溜めないように、良質なコミュニケーションを生徒、講師に働きかけながら、理事長職をてきぱきとこなしている彼女を逞しく感じている次第です。

青木 進 (66回生)

石貫 和久君 (74回生)



福岡商業高校から三井銀行(現・三井住友銀行)に入社した唯一の後輩を紹介します。

石貫さんは、私が銀行に入社して8年後の昭和51年に三井銀行福岡支店に入社しました。出身中学は三宅中学校で、銀行に入った動機は福商の先輩から熱心な誘いがあったそうです。和久さんの名前は、実父が熱烈な西鉄ライオンズのファンで、特にあの大投手 稲尾和久が大好きで稲尾にあやかり付けられました。

彼を初めて知ったのは、三井銀行が高校

卒業生を採用しなくなった昭和60年頃で、入行された51年頃は勤務先が双方とも福岡県内でしたが、お互い会う機会がありませんでした。勤務歴は福岡支店に始まり、埼玉(ひばりが丘)、東京(幡ヶ谷)、福岡(北九州)、東京(三鷹)、大阪(豊中)、東京(国立)、長野(上田)と各地を転勤しました。平成12年に住友銀行と合併後は、高校卒でありながら埼玉県(所沢)の小手指支店長とわらび支店長を務めました。平成21年4月には、三井住友銀行の関連会社で福利厚生部門を運営しているライジング厚生サービズ(株)に転籍、取締役会館事務長として活躍しています。

銀行勤務時代はお互いに転勤が多く、東京の碑文谷社宅で一緒の時代が少しありましたが、福商の後輩として面と向かって話をする機会がなくて残念でした。石貫さんは昭和60年代に北九州支店(黒崎出張所)の開設備委員を務め、新規先の開拓では、「熱・意気・力」の情熱を持って仕事にあたり、営業の基盤を作られたと当時の上司から聞いています。銀行を退職して1年が過ぎ、現在の職場は東京にあります。が、「初心を忘れず」をモットーとして、一日、一日を大切に頑張っています。また、平成22年5月に次女が結婚され、子供を送り出す大変さが身にしみたとはいいますが、まだまだ人生はこれから。子供のこともさることながら、今後は福商会東京支部での活動も大いに期待しています。

青木 進 (66回生)

小城 優子さん (75回生)



毎年行われる福商合同窓大会では、長くクラスの連絡係として面倒な役割を笑顔でこなしてくれた優子さん。細やかな心配りとテキパキとした動きには、本当に感心させられました。おかげで、連絡が困難だった遠方の仲間たちとも再会できるなど、みんなから「優子だからこそその仕事ぶり!」と

の声が上がりました。そんな彼女が現在オーナーとして頑張っているのが、博多駅近くのミュージック&スポーツカフェ「DANCERTY」。音楽と楽しいことが大好きな彼女のお店はなかなかの繁盛ぶりです。先日は、「山笠オールナイトLIVE」でKBCラジオ「PAOON」の電話出演もされました。また、サッカーW杯19日、日本戦のときには150名程のお客様で盛り上がり、FBSやTNCの取材でその様子が何度か放映されました。

フレンドリーな雰囲気と美味しい料理が『売り』です。何と料理は優子さんのお姉さま村上喜三子さん(71回生)がつくられるんです。良かったら皆さんも、一度のぞいてみてください。たゆまぬ好奇心と行動力で、いつまでも若々しい優子さん。ついつい甘えて頼ってしまう私達ですが、これからも引っ張っていきましょうね。

大神 和子 (75回生)

森 峯子さん (79回生)



森 峯子さん は、私たち79回生が幹事だった全国合同窓大会の司会者でした。若かりし頃(今もとても若くキレイです!!)はイベントやキャラクターショーのMC(司会進行)として活躍されています。今も時々福商会の式典や結婚式、イベントなどの司会をされています。

中学高校が一緒でも同じクラスになったことが無く、文芸部で一緒だっただけで、卒業後も余り会うこともありませんでした。彼女が20代の頃にアマチュア劇団で活動していた時、突然チケットが送られてきて、前から興味があった私も一緒に参加させてもらいました。その頃からでしょうか、折にふれ、彼女の誘いで私ひとりではおおよそ経験できなかった事をたくさん経験させてもらいました。詳しいことはナイショです!!

高校時代は、文芸部の他に美術部も掛け持ちしていた、マルチの才能の持ち主です。現在は表員店を営むご主人を、福商時代に覚えた経理で支え、時々現場に出ることもあるそうです。そんな彼女に悩みがあるとするば、ご主人の仕事上、大好きな猫と暮らせないことでしょうか。

原 智恵子 (79回生)

喜寿を迎えて

師恩有益に支えられ(上)ー山地 政美(50回生)



今年の全国合同
同窓大会に於いて、
喜寿のお祝いを頂
き、改めて七十七
年の歳月を顧みる
機会を得た。そのお礼の言葉を補足する為
に配布した『潮流』に何をか注ぐ、を読まれた
事務局から、後輩の為に投稿されたいとの
依頼があった。喜寿を以って総て後輩諸氏
に同窓会の事を委任し、卒業すると決めて
いたので一時はお断りした。しかし是非と
もとの由であり、筆を執ることにした。

歴史の異常な時代を経る

我々が育つた昭和一ケタ以上の世代は、『潮流』にも記したように、日本の歴史上、全く特異な時代を体験し、苦難を背負って生きて来た者である。個々の人々が経て来た事実は余り語られず、文章化もされず、ましてや歴史の真実として残されてもいない。
現代から見れば、良くも困苦を克服し、生き長らえたものだと思う。その不屈の生き様が、読者の参考になれば有難い。人の真価は得意な日より、苦難の時に発揮されるからであり、国家もまた同様であるといえよう。

福商入学の縁

母校と私を引き合わせて頂いた人は、35回卒業の先輩、工藤久美先生である。戦後アメリカの占領政策の学制改革の下、六三三制となり、旧制中学は分割。旧制中学の三年間は併置中学となり、三年生を以って終了した。

工藤先生は、職員室に私を含め併中卒業の数人呼び、福商高への転校、入学試験を受けることを勧められた。その話は、「これからの日本は、重農主義から重商主義に変わる、資源の少ない我が国は貿易や物流に依存することになる。福商はこれからの経済を支える学問を教えるところだ。福商に行け」と説かれた。父母と相談して従うことにした。

米軍と死力の戦いを経る

工藤先生との出会いは糟屋農学校の在学二年の時であった。先生は明治大学を卒業後、兵役に従軍されたが、敗戦によって復員。昭和22年に農学校に奉職し、担任が私のクラスであった。大学時代は野球選手として活躍されたというが、兵役の戦火をくぐられた経験もあってか「ヤンキー言語」

を敵しく戒められた。人を呼ぶのに、ハバーハバーと友人が発したところ、先生は「皆さん良く聞け、ハバーは、港で真珠湾のことだ。日本が12月8日に攻撃したことを騙し討ちとして、敵が心を鼓吹して日本に侵攻して来た。我々はその米軍と死力をつくして戦ったのだ。お前等は敵の言葉を絶対に使ってはならぬ」と諭された。

空論ではなく実学を

昭和22〜23年の頃は、まだ食糧難の時代であり、空腹の昼休みは待ち遠しいものであったが、先生の講話の内容は各方面に広がり、時間が来ても話の続くことがたびたびであった。そんなある日、誰かが「ああ!! 腹がへった」と発言した。先生はおもむろに振り返り、「一回や二回、飯を食わんでも死ななぞ。我々は軍隊で何度も体験している」と諭された。友人は頭を下げたままだった。

先生は道理を説かれるに敵しく、時には、クラス全員の責任を「山地お前が悪い」と叱られもした。先生は30歳代を一期とされ、だが、晩年結核の病に伏せられると聞き、友人と見舞った。頬の落ちたひげ面をあげ、先生は、「山地、ノコノコと来る暇があったら勉強せよ。空論ではなく、地に足の付いた実学を得て、世に役立つ人になれ」と激励された。「一寸の光陰、軽んずべからず」と思い直して辞去した。これが先生との最後の別れとなった。(続く)

部活動の思い出

水泳部



人生で一番多
感な時期を牧歌
的というより放
牧的な福商で過
ごした事は一生

の財産です。進学した早稲田大学水泳部で福商時代のタイムを一瞬上回る事が出来ました。福商水泳部の3年間は競泳人生で最も速いタイムを叩き出した時期でした。秋田インターハイ位、奈良国体県代表、九州カップ最優秀選手など記録は残しましたが、当時サッカー部の潮流が大変強く、福商の女の子達はみんなサッカー部員に夢中だったのかと、今でも腹立たしい思い出です。

早稲田を卒業して東京に居残り(株)電通に入社。広告屋稼業に邁進する毎日です。ポトリースの広告業務を担当しており、月2回のペースで来福しています。在京のマスコミ業界だと福岡放送東京支社に剣道部の鳥飼先輩(77回生)。同じくサッカー部の清水俊博(84回生)がおり唯一、「熱・意気・力」を語り合える時間を懐かしんでいます。

福商水泳部後輩達の活躍は、会報でしか知り得ませんが、なんとか支援したい気持ちで一杯です。末筆ではありますが、普通科3年間、担当頂いた森任一先生の叱咤に感謝申し上げます。

鶴田 雅臣(84回生)



さくら会だより

さくら会は、誰でも気軽に参加できる会。皆さんの参加を是非お待ちしております。

「気楽な勉強会」

「貴女も小顔になれる！
セルフリンパマッサージ」

7月16日(木)に13名の参加のなか「貴女も小顔になれる！セルフ・リンパマッサージ」を行いました。私たち3人は「将来一緒に何かできることはないか」と考えている時にリンパマッサージに出会い、リンパを流す、大切さを感じ、みんなを健康にしたい！女性を美しくしたい！と3人の思いが強くなり、サロンを開業し夢を実現しました。「さくら会」のイベントに参加する度に、「さくら会」の皆様の活力や笑顔に元気をもらっていましたので、私たちが「さくら会」の皆様にお役に立てたことがとても嬉しいです。

今回は、より多くの方々にリンパマッサージを実際に体験し、知ってもらおうというひと時でした。リンパマッサージは、多くの女性に「小顔になる、むくみがとれる」等、知られていますが、老廃物を排出することによって免疫力を高め、基本を覚えれば毎日、簡単に一人でもできる美容・健康法です。参加されたさくら会の皆様には



セルフ・リンパマッサージを説明する3人

ひ続けていただき、いつまでも美しく元気に「さくら会」を盛り上げて行く原動力にして頂きたいです。皆様には、小顔になることはもちろんですが、特に肩やふくらはぎのマッサージをした時に、「とっても気持ちいいね」と喜んで頂き、短時間でリンパマッサージの素晴らしさを分かってもらえて、私たちもやりがいを感じました。リンパマッサージは、美容と健康に必要な

なもの！と「さくら会」で伝える時間をいただいたことに心より感謝しています。ありがとうございました。

- 佐藤 富美 (77回生)
- 帖佐 美代子 (77回生)
- 倉地 秋子 (77回生)

さくら会!! 玉竜旗 高校剣道大会を応援

7月25日、マリンメッセ福岡に、玉竜旗高校剣道大会女子の試合を応援に行きました。さくら会の平田会長より「女子剣道頑張りようけん、応援にいきましょう」と声をかけていただき、卒業後40年ぶりに見る後輩達の晴れ舞台です。シードを受け、2回戦より先鋒1年生の5人抜きで勝ち、3回戦、4回戦、5回戦と勝ち進み、6回戦、ベスト8をかけての試合で力つきました。選手達が強豪相手に活躍しベスト16に入りました。剣道部女子、初の快挙です。私たちの時代よりスピードがあり、男子

並みに強い女子の試合を見て、かっこいいと思えました。男子の伝統を受け継いで、女子の伝統も築いてください。沢山の応援をいただきありがとうございました。

- さくら会 剣道部OB
- 毛利 真紀子 (88回生)



女子剣道部を応援するさくら会の皆さん





GENKI COMPANY

元氣印の企業紹介! vol.18 有限会社 ごえん屋



**愛の原点！
家族のような優しさ溢れる「ごえん家族」
皆で感動の大家族を創りたい！**

代表取締役 篠崎 孝利さん (80 回生)

篠崎さんは、15年前(平成8年)に先代から受け継いだ一般酒販店経営に一旦終止符をうち、お客様(飲食店経営者)を知る為に、居酒屋「ごえん屋」を開店されました。本人曰く「とても無謀で準備不足、飲食の奥の深さに戸惑い失敗の連続の日々でした」と。しかし、周りの方々の援助もあり、15年間の飲食店経営を続けてきたそうです。現在、この貴重な体験を活かし、地域のお客様(飲食店経営者)のお役に立てる酒販店経営に軸を戻し、「お客様の立場に立った経営の補佐が出来る様になること」が、わが社の経営の理想です」と熱く語ってくださいました。具体的には、この15年かけて作ってこられた独自の戦略『お店の顧客づくり支援』を実践し、お客様に喜んでもらうことを目指しています。

一例をあげると

『ごえん家族』

『安心・安全明るい元気な街づくり』をテーマに、地域おこしのボランティア活動をされており、ある団体の周年事業の実行委員長をされています。その中で、地域(旧筑紫郡)の飲食店を対象に約150軒のお店一軒一軒の取材と写真撮りを行い、半年がかりでガイドマップを作り、今年2月に1万冊を発刊しています。この百軒以上のオーナーの生の声を聞いた貴重な体験から、ご縁づくりの仕組みの一つ、「ごえん家族」が生まれたそうです。

『ごえん家族』 参加方法と特典

● 誰でも簡単に入手できるごえん家族の証の画像(うさぎとかめ)を携帯電話に取り込んでもらうだけでOK!
即ごえん家族の一員です。



● ごえん家族全加盟店(現在約60店舗)へ行き画像を見せるだけで、お店独自のサービスを受けたり、年2回の百人規模の恒例イベント(春の桜見、秋のバーベキュー)、会費千円程度への参加が出来、皆様のご縁を深めて頂けます。

このような地道な「地域おこし」活動を行い、地域との繋がりを深めている篠崎さんの、これからの活躍に期待している一人です。

白垣 真田美 (84回生)

有限会社 ごえん屋

代表取締役 篠崎 孝利 (80回生)

取締役 篠崎ひろみ (80回生)

大野城市若草1丁目12番6号

事業内容

● 予約制居酒屋&イベントホール
(30名様迄)



イベントの一例
(第1・3火曜日20時~)
初心者大歓迎ミニレッスン付!
健康サルサダンス練習会

● 飲食店様向け酒販店

酒販店といっても、商品は絞っていただわりの2品だけ! ジュースやビール、清酒等は一切取り扱っていません。全国より選りすぐりの品の中から選びぬいた、安くても美味しい芋焼酎と麦焼酎の特殊な2品だけです。オリジナルラベルを入念に貼り真心を込め、わが子のような愛おしい思いで日々お客様のもとへ送り出しています。



 <p>代表取締役会長 高木 不二男 (60回生) Fujiro Takaki</p> <p>株式会社 ダリア 〒812-0016 福岡市博多区博多駅前4-3-25 TEL 092-472-3035 FAX 092-472-2347 E-mail/f-takaki@dalia.co.jp http://www.dalia.co.jp</p>	<p>「うまい！」うれしいお礼のことは きつと印象に残ります……………</p> <p>味のめんたい 福太郎</p> <p>代表取締役社長 山口 毅 (52回生)</p> <p>■配送センター・工場 〒815-0001 福岡市南区五十川1-1-1 電話(092)475-7777</p>	<p>傑作まんじゅう 博多通りもん</p> <p>株式会社 明月堂 秋丸 武士 (58回生)</p> <p>〒812-0892 福岡市博多区東那珂2-11-23 TEL(092)411-7777 FAX(092)411-7878</p>
 <p>代表取締役 湯下 稔明 (60回生)</p> <p>〒810-0041 福岡市中央区大名2丁目12番12号 TEL(092)712-4213(代) FAX(092)712-4214</p>	 <p>代表取締役社長 堀江 徹 (75回生)</p> <p>〒816-0063 福岡市博多区金の隈3丁目14-41 TEL(092)503-0121(代) FAX(092)504-1219</p>	 <p>代表取締役 古川 淳二 (63回生)</p> <p>日本社 〒812-0044 福岡市博多区千代4-29-12 TEL 092-641-1031 092-631-2690 営業所/営業部 久留米</p> <p>交通広告/電柱広告/開院 開業ツール/マス媒体広告/SP広告/屋外広告 www.shunchosha.co.jp</p>
<p>線香・ローソク・お香・広告マッチ 株式会社 中島晴薫堂</p> <p>代表取締役 会長 中島 勝敏 (55回生)</p> <p>〒812-0044 福岡市博多区千代4-8-19 TEL092-651-0441 FAX092-651-0449 〒854-0055 長崎営業所 諫早市栗門町288番地305号 TEL-FAX0957-21-0675</p>	 <p>工業用テープ 包装テープ 梱包機・梱包資材 カッティングテープ カット絵文字制作</p> <p>福岡テープ株式会社</p> <p>取締役 糸永 清二 (55回生) 福岡市博多区那珂3丁目2-4 TEL 092-411-3929(代)</p>	<p>創業123周年 imai PRINTING</p> <p>代表取締役 会長 今井 勝彦 (57回生)</p> <p>今井印刷株式会社 〒812-0041 福岡市博多区吉塚7丁目3番70号 TEL 092-624-8292 FAX 092-624-8293</p>
<p>躍進する { 総合建設業・木材業 柏屋グループ } 不動産業・アバマン柏屋店 一級建築士事務所 柏屋殖産株式会社</p> <p>代表取締役 会長 篠原 隆義 (54回生)</p> <p>本社 糟屋郡粕屋町大字仲原2525 電話(代表)092-621-1331番</p>	<p>有限会社 エステート平野</p> <p>代表取締役 平野 俊一 (46回生)</p> <p>〒812-0007 福岡市博多区東比恵2丁目11番8号 TEL(092)431-5616</p>	<p>紙与産業株式会社 紙与不動産株式会社</p> <p>代表取締役 渡邊 與三郎 (39回生)</p> <p>福岡市中央区天神1丁目12の14号 電話(092)721-4531番</p>
<p>玄海の磯の香りをそのまま直送</p> <p>活魚 創作和食 居酒屋 魚村</p> <p>福岡市中央区大名1丁目4-24 ☎(092)781-7388 代表取締役 日野 孝治 (77回生)</p>	 <p>本造りのプロフェッショナル</p> <p>正光印刷株式会社</p> <p>営業所/福岡市中央区赤坂1丁目3番7号 PHONE:(092)741-3266 携帯:(090)8761-1725 藤村 みつ (53回生)</p>	 <p>株式会社 エヌ・エス・エックス</p> <p>コンピュータネットワークシステム開発 代表取締役 跡部 宗教 (79回生) ホームページ企画 制作 コンサルティング ATOBE MUNENORI ホスティングサービス レンタルサーバー サービス インターネット・WEBカメラ 福岡市博多区博多駅前3丁目29-21 貝真ビル2F Total Support Of Computing TEL:092-452-7055 FAX:092-452-7071</p>
<p align="center">記事投稿のお願い</p> <p align="center">会員皆様からの記事投稿をお願いしております。随想、俳句、写真、趣味や同舟 往來の紹介など何でも結構です。ご連絡をお待ちしております。</p> <p align="center">〒810-0041 福岡市中央区大名1丁目12-57 社団法人 福商会</p> <p align="center">TEL:092-711-9890 FAX:092-711-9266</p>		

順不同 広告掲載を募集しています。広告掲載料は1万円です。お問い合わせは福商会事務局まで。

会館だより

全国大会出場生徒来館



7月28日、8月10日に全国大会に出場する生徒たちが、部活顧問の先生らと来館しました。簿記、放送、陸上競技、水泳部の生徒たちが「全力を尽くして頑張ります」と力強く話していました。

全国大会出場者

1 簿記・電卓部

第26回全国高等学校簿記コンクール
高田のどか

2 放送部

第57回NHK杯全国高校放送コンテスト(テレビドキュメント部門)
中川明日香、豊島花織、大我そら

3 陸上競技部

全国高等学校総合体育大会(走り高跳び)
谷口 真一

4 水泳部

全国高等学校総合体育大会水泳競技大会
松村 脩平 1500m自由形
鬼崎真律加 200m平泳ぎ
瀧浦 実結 200m・400mメドレー
女子400mフリーリレー 瀧浦、大野、渡辺、富安
女子400mメドレーリレー 瀧浦、鬼崎、渡辺、富安

58回生から奨学育英基金へ寄付

～卒業50周年記念として100万円～

5月23日に開かれた理事会の席上で、58回生の山口利勝理事ほか同級生の皆さんから「卒業50周年を記念し、同窓生に募金呼びかけたところ100万円が集まりましたので、奨学育英基金に寄付します」と目録の贈呈がありました。58回生皆様の母校愛とご厚情に心から感謝申し上げます。



奨学育英基金に寄付

6月11日、元福商会専務理事の速水庸人氏(33回生・故人)奥様の享子様が来館され、「学校創立110周年おめでとうございます。母校のために役立ててください」と寄付がありました。ご厚情に心から感謝申し上げます。

さくら会5周年 みなさんへの感謝!の集い

日時/平成22年10月24日(日) 13:30~15:30

場所/天神テルラホール

会費/3,000円

内容/◆シャンソンを歌う 林田 統一郎氏(70回生)

◆福商プラスバンドOB会 出演

■お申込先・お問合せ先

福商会事務局 Tel: 092-711-9890

さくら会 平田 哲子(64回生)

福商会館会議室の貸出しについて

(一般の方への積極的なご紹介をお願いします)

会議室は下記金額で一般にも貸出しています。ご予約は福商会事務局の電話で承っております。

●福商会館 2 階会議室貸賃料

基本料金(2時間) 8,000円

(消費税込み)

3 時間	4 時間	5 時間	6 時間	7 時間
11,000円	14,000円	17,000円	20,000円	23,000円
8 時間	9 時間	10 時間	11 時間	12 時間
26,000円	29,000円	32,000円	35,000円	38,000円

※同窓生は会議室、応接室の利用は無料です。※利用人員は60名前後です。※同窓生会員割引もあります。

▶ 利用状況はホームページからも見るができます。

社団法人 福商会

検索

クリック!

記事に関するお問い合わせは福商会事務局へ

TEL.092-711-9890 FAX.092-711-9266